



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社電業社機械製作所
 コード番号 6365 URL <http://www.dmw.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 忠博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 稲垣 晃

TEL 055-975-8221

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,483	10.8	247		177		141	
29年3月期第2四半期	6,144	17.3	295		234		181	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 29百万円 (%) 29年3月期第2四半期 240百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	32.15	
29年3月期第2四半期	41.19	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	22,204	16,990	76.5
29年3月期	25,086	17,093	68.1

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 16,990百万円 29年3月期 17,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		25.00		30.00	55.00
30年3月期		30.00			
30年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	7.0	1,205	9.7	1,325	7.6	890	7.9	202.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	4,776,900 株	29年3月期	4,776,900 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	372,296 株	29年3月期	372,272 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	4,404,616 株	29年3月期2Q	4,404,658 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【参考】

平成30年3月期の個別業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,300	△7.9	1,150	△8.1	1,270	△6.1	855	△7.2	194.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の海外経済に関しては、米国と欧州で景気が堅調に推移したことに加え、中国では景気が持ち直してきており、全体としては景気の緩やかな回復が続きました。日本経済に関しても、海外経済の回復を受けて輸出や設備投資が持ち直すとともに、雇用・所得環境の改善が継続し、公共投資も堅調なことから、景気の緩やかな回復が続きました。

当社グループが属する風水力機械業界に関しては、官公需の受注が好調なことに加えて、海外での受注も増加しており、全体の受注額は前年同期に比べて増加しました。

このような環境下で、当社グループは積極的な営業活動を展開した結果、当第2四半期連結累計期間における受注額は、前年同期に対し112.4%の85億82百万円となりました。売上高につきましては、前年同期に対し89.2%の54億83百万円を計上しました。また、利益につきましては、前年同期に比べて利益率の良い案件が多かったことなどから、営業損失は2億47百万円（前年同期営業損失2億95百万円）となりました。その結果、経常損失は1億77百万円（前年同期経常損失2億34百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億41百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失1億81百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、公共事業物件の割合が高いため連結会計年度末に集中する季節性を有しています。そのため、例年、第2四半期の売上高については、相対的に低い水準にとどまっています。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ、28億82百万円減少し222億4百万円となりました。これは、現金及び預金の増加21億14百万円、仕掛品の増加6億7百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少58億23百万円、有価証券の減少3億50百万円などがあったことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末と比べ、27億79百万円減少し52億13百万円となりました。これは、前受金の増加7億円があったものの、支払手形及び買掛金の減少27億36百万円、未払法人税等の減少4億10百万円、流動負債のその他の減少3億64百万円などがあったことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ、1億2百万円減少し169億90百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金の増加1億59百万円があったものの、利益剰余金の減少2億73百万円などがあったことによるものです。

この結果、自己資本比率は、76.5%（前連結会計年度末68.1%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より21億14百万円増加して、50億62百万円（前年同期35億8百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、24億98百万円の増加（前年同期4億37百万円減少）となりました。これは、仕入債務の減少27億36百万円、たな卸資産の増加6億3百万円、法人税等の支払額3億93百万円など減少要因はあったものの、売上債権の減少58億23百万円、前受金の増加7億円など増加要因が多かったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億47百万円の減少（前年同期68百万円減少）となりました。これは、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入4億2百万円などの増加要因があったものの、有形及び無形固定資産の取得による支出4億48百万円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出2億4百万円など減少要因が多かったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億36百万円の減少（前年同期1億34百万円減少）となりました。これは、配当金の支払額1億32百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの受注については、平成29年8月9日の前回予想と同じ188億円となる見込みです。

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は170億円と前回予想から若干減少する見込みですが、利益は設計の最適化および調達の高単価低減効果などにより、営業利益12億5百万円、経常利益13億25百万円、親会社株主に帰属する当期純利益8億90百万円と、前回予想から増加する見込みです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,947,306	5,062,023
受取手形及び売掛金	13,798,422	7,975,183
有価証券	350,441	—
仕掛品	1,362,968	1,970,297
原材料及び貯蔵品	125,095	121,264
繰延税金資産	293,108	339,411
その他	108,929	322,478
貸倒引当金	—	△439
流動資産合計	18,986,271	15,790,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,170,750	2,334,954
その他(純額)	1,174,929	1,151,270
有形固定資産合計	3,345,679	3,486,224
無形固定資産		
無形固定資産	181,948	170,435
投資その他の資産		
投資有価証券	2,330,157	2,512,133
繰延税金資産	1,343	6,771
その他(純額)	281,876	279,512
貸倒引当金	△40,898	△41,178
投資その他の資産合計	2,572,480	2,757,239
固定資産合計	6,100,108	6,413,899
資産合計	25,086,379	22,204,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,962,388	2,225,946
未払法人税等	436,975	26,075
前受金	634,328	1,335,197
受注損失引当金	147,745	152,130
製品保証引当金	76,125	90,037
役員賞与引当金	70,450	24,750
その他	1,265,822	901,235
流動負債合計	7,593,836	4,755,373
固定負債		
退職給付に係る負債	96,349	61,464
繰延税金負債	202,473	289,769
その他	100,651	106,841
固定負債合計	399,473	458,075
負債合計	7,993,310	5,213,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	810,000	810,000
資本剰余金	111,319	111,319
利益剰余金	16,209,947	15,936,203
自己株式	△594,572	△594,617
株主資本合計	16,536,694	16,262,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	726,905	886,192
繰延ヘッジ損益	△7,288	△3,644
為替換算調整勘定	△81,325	△81,305
退職給付に係る調整累計額	△81,915	△73,477
その他の包括利益累計額合計	556,375	727,765
純資産合計	17,093,069	16,990,670
負債純資産合計	25,086,379	22,204,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	6,144,722	5,483,485
売上原価	5,021,924	4,313,397
売上総利益	1,122,798	1,170,088
販売費及び一般管理費	1,418,074	1,417,329
営業損失(△)	△295,276	△247,241
営業外収益		
受取利息	5,040	6,483
受取配当金	36,701	39,649
受取賃貸料	35,365	35,369
その他	6,094	13,923
営業外収益合計	83,202	95,426
営業外費用		
投資有価証券評価損	—	8,340
賃貸費用	8,925	8,498
その他	13,354	8,937
営業外費用合計	22,279	25,775
経常損失(△)	△234,354	△177,590
税金等調整前四半期純損失(△)	△234,354	△177,590
法人税、住民税及び事業税	5,296	3,856
法人税等調整額	△58,214	△39,842
法人税等合計	△52,917	△35,985
四半期純損失(△)	△181,436	△141,605
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△181,436	△141,605

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△181,436	△141,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,546	159,287
繰延ヘッジ損益	12,030	3,644
為替換算調整勘定	△47,356	20
退職給付に係る調整額	480	8,437
その他の包括利益合計	△59,392	171,389
四半期包括利益	△240,828	29,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△240,828	29,784
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△234,354	△177,590
減価償却費	188,522	197,864
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	719
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△77,210	△22,735
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△31,900	△45,700
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△42,405	4,384
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,265	13,912
受取利息及び受取配当金	△41,742	△46,132
固定資産売却損益(△は益)	△111	36
固定資産処分損益(△は益)	3,368	3,183
為替差損益(△は益)	68	△33
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,299	△9,863
投資有価証券評価損益(△は益)	—	8,340
売上債権の増減額(△は増加)	2,509,580	5,823,238
たな卸資産の増減額(△は増加)	△583,852	△603,498
その他の資産の増減額(△は増加)	△80,083	△12,882
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,061,141	△2,736,442
未払消費税等の増減額(△は減少)	△120,078	△73,039
前受金の増減額(△は減少)	410,866	700,869
その他の負債の増減額(△は減少)	△120,045	△181,686
その他	518	—
小計	△283,565	2,842,943
利息及び配当金の受取額	46,691	48,981
法人税等の支払額	△201,016	△393,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	△437,890	2,498,824
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△129,903	△204,036
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	407,579	402,327
有形固定資産の取得による支出	△328,252	△433,332
有形固定資産の売却による収入	257	38
無形固定資産の取得による支出	△17,280	△14,862
貸付金の回収による収入	556	260
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△1,119	1,712
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,164	△247,893
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△2,802	△4,500
配当金の支払額	△132,139	△132,138
自己株式の取得による支出	—	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△134,942	△136,684
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,723	471
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△678,720	2,114,717
現金及び現金同等物の期首残高	4,187,396	2,947,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,508,676	5,062,023

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

当社グループは、風水力機械の製造・据付・販売を専ら事業としており、製品の性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

部門区分		前四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		当四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
連結受注高	官需部門	5,076,367	66.5	5,317,902	62.0	9,800,615	65.2
	国内民需部門	1,785,384	23.4	2,123,781	24.7	3,508,159	23.3
	海外部門	773,568	10.1	1,140,391	13.3	1,725,313	11.5
	計	7,635,319	100.0	8,582,076	100.0	15,034,088	100.0
連結売上高	官需部門	3,038,001	49.4	3,411,610	62.2	11,818,605	64.6
	国内民需部門	1,221,797	19.9	1,378,687	25.2	3,136,804	17.2
	海外部門	1,884,923	30.7	693,186	12.6	3,320,580	18.2
	計	6,144,722	100.0	5,483,485	100.0	18,275,990	100.0
連結受注残高	官需部門	11,530,408	63.3	9,380,344	56.6	7,474,052	55.5
	国内民需部門	4,510,777	24.8	5,063,640	30.5	4,318,546	32.0
	海外部門	2,173,873	11.9	2,137,166	12.9	1,689,961	12.5
	計	18,215,058	100.0	16,581,150	100.0	13,482,559	100.0

(注) 金額は販売価額によっており、消費税等は含まれていません。